



アンカレッジ国際映画祭2015
コンペティション部門
審査員特別賞受賞



第49回ヒューストン国際映画祭
コンペティション部門
審査員特別賞受賞



アンカレッジ国際映画祭2015
ヒューストン国際映画祭2016
審査員特別賞W受賞

今から400年ぐらいむかし。熊本と東京を舞台に描かれる《どこにもない場所》の記憶 ある夜、ポルトガルという国から出航した大きな船が、アフリカの一番先っぽの海で嵐に出くわしてしまっ、近くの入り江に 遠山昇司×丹修一監督作品 漂着したの。今みたいな飛行機や電車はない時代だから、みんな船で海を移動していた。その船の名前は 企画・脚本・プロデューサー：遠山昇司 ね、その名は 米村亮太郎 柳英里紗 和田周 ゴザレス号。朝にな 共同プロデューサー：KING るまでに、その船は沈んでしまったんだけど、船に乗っていた人たちは脱出して、その入り江に辿り着 目黒真希 島田雅彦 岩井堂聖子 いた。そこは、とっても美しい入り江でその人達は、そこで暮らすことにしたの。畑で野菜 撮影監督：岩神拓郎 を作って、海で魚を釣って、そして小さな教会を立てた。そこで暮 照明：山本正元 らし始めた乗組員は、あちこちの中を歩いていると、霧の中で 録音：尾方航 プロダクションデザイナー：enzo 象と出会 編集・コンセプトアーティスト：丹修一 の。彼らは生まれて初めて象 サウンドデザイン：都田和志 音楽：志娥慶香 という生き物を見た。そして、そこに象がいると最初は分からなかった magic-utopia.com 初めて見たからなんかじゃない。その象は白かったの。©2015「マジックユートピア」製作委員会

マジックユートピア
m a g i c u t o p i a

「あなたは、霧の中をちゃんと知っている。その暗さも、その明るさも。」

幼いころに母親を亡くした少女。

過去の記憶に囚われ続ける男。

娘を亡くした一人暮らしの老人。

少女は、男と出会い、突然身体が宙に浮き始める。

時を同じくして、老人の電話には、死んだはずの娘からの伝言メッセージが残されていた。

そして、物語は400年前の希望へとつながり始める——。

マジックユートピア

二人の監督が生み出す新たな時代への映像神話

監督・脚本を務めるのは、熊本県を舞台に撮影された前作「NOT LONG, AT NIGHT-夜はながくない-」が第25回東京国際映画祭(日本映画・ある視点部門)に正式出品され、映画以外にも海に浮かぶ廃校を舞台にしたアートプロジェクト「赤崎水曜日郵便局」(2014年度グッドデザイン賞受賞)の局長・ディレクターを務める異彩の映画監督 遠山昇司。監督・コンセプトアーティストを務めるのは、数々のミュージックビデオやCMを手がけ、独自の“美しさ”を様々な方向から表現し、国内外から高い評価を得ている映像業界の鬼才 丹修一。2015年2月に熊本県内と東京にて撮影が行われ、二人独自の映像美と物語が交わることで、誰も見たことのない美しくも儂い映像世界が誕生した。主演は、国内外で高い評価を得ている劇団「ポッドール」の看板俳優で映画、テレビ、CMなど幅広く活躍している米村亮太郎。ヒロインを演じるのは、2015年に芸能生活25周年を迎え、富永昌敬監督『ローリング』など話題作への出演が続く柳英里紗。また、演劇組織「夜の樹」主宰の和田周、小説家の島田雅彦、料理家の青山有紀など多彩な顔ぶれが脇を固める。

死者は死んでいない。別のところに行くだけだ。

あの世は人類最大の発明のひとつだが、自然や現実とは異なる時空に死者を住ませ、常に生者と対話できる回路を築いたために、私たちはいつでも死者と魂を通わせ合うことができる。

「人は死後に独自の進化を遂げる」とカフカはいった。

それは生きている者が死者の影響を受けたり、

その意思を受け継いだりすることを意味する。

現実にはありえない永遠平和だが、あの世では実現する。

その意味で、あの世はユートピアであり、

ユートピアに暮らす死者と対話するマジックのことを祈りと呼ぶのである。

そのようなことを遠山監督が考えたかどうかは知らないが、

彼のシナリオを読み、もう一人の丹監督が醸し出した

この世ならぬ色彩を見る限り、

この作品はかなり射程距離を遠くに取ったことは確かである。

島田雅彦 小説家



CAST
米村亮太郎 柳英里紗 和田周 目黒真希 島田雅彦 岩井堂聖子 嶺豪一 青山有紀 太田健 佐々木真生 網田誠 藤本高廣 中川天馬 森山みなみ
CREW

企画・プロデューサー:遠山昇司 共同プロデューサー:KiNG アソシエイトプロデューサー:TaKe / 水本浩二 / 村上隆二 / 豊田希 / 鋤先寛澄
ラインプロデューサー:高山宏司 監督・脚本:遠山昇司 監督・編集・コンセプトアーティスト:丹修一 撮影監督:岩神拓郎 照明:山本正元 録音:尾方航
プロダクションデザイナー:enzo 助監督:嶺豪一 ヘアメイク:石田賢治 スタ일리スト:行定幸治 スチール:森賢一 VFX:木村康次郎 サウンドデザイン:都田和志
音楽:志娥慶香 タイトルデザイン:吉本清隆 機材協力:小輝日文 / アップルボックス 配給・宣伝:マジックピクチャーズ
特別協力:air notes / Denkikan / Ace Crew Entertainment inc. 協賛:シアーズホーム
日本 / 2015年 / 88分 / カラー / ©2015「マジックユートピア」製作委員会

2016 7.16土 — 8.5金 21:10よりレイトショー

毎週水曜日(7/20、7/27、8/3)は休映になります。

特別鑑賞券 ¥1,400(税込) ※ご購入1枚につき100円を熊本地震義援金として寄付いたします。

当日料金:一般1800円/大学・専門学校生1400円/会員・シニア1200円/高校生800円/中学生以下500円

公開初日に舞台挨拶、期間中トークあり。期間中(毎週水曜日)、遠山昇司特集を開催!!

新作短編映画『冬の蝶』、過去作『NOT LONG, AT NIGHT-夜はながくない-』2作品を連続上映。

詳細はHP等をご覧ください。 magic-utopia.com facebook.com/magic.utopia/
twitter.com/magic_utopia instagram.com/magic_utopia/

渋谷・文化村前交差点左折

ユospace EUROSPACE

03(3461)0211 eurospace.co.jp

